

令和5年度

のびゆく子



第6学年 2組 24番

半場 丈寛

浜松市立内野小学校

No.	24	氏名	半場 丈寛
-----	----	----	-------

保護者のみなさんへ

1 この「のびゆく子」は、一人一人の子供の長所を認め伸ばし、「やる気」をもたせるためのものです。御家庭でもお子さんの励ましのために使っていただきたいと思います。

2 「学習の記録」について

◇「評価」は前期、年間の2回行い、目標に到達しているかどうかを、次の3段階にわけて示してあります。

十分到達している ……☆ おおむね到達している……◎
もう少し努力をさせたい……○

◇「評定」は年度末に行い、学年の目標に到達しているかどうかを次の3段階にわけて示してあります。

十分到達している ……3 おおむね到達している……2
もう少し努力をさせたい……1

3 「行動の記録」について

十分到達していると思われる項目に☆印が表示してあります。そうでない場合は空欄になります。

校長	川村 寿満
担任	竹内 秀和

教科の学習の記録

教科	学習の目標	評価
国語	漢字と仮名の使い分けや表記の仕方に気をつけて、適切に文章を書くことができる。また、文章を読んだり、話し合ったりする活動を通して、言語文化に親しみ、言語の仕組みを理解することができる。	☆
	目的に合わせて筋道の通った文章を書いたり、集めた情報を整理して伝え合ったりすることができる。また、文章の構成を捉えて要旨を把握したり、叙述を基に登場人物の相互関係などを捉えたりすることができる。	◎
	言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をしたり、思いや考えを伝え合おうとしたりしている。	◎
社会	先人の業績や優れた文化遺産、我が国の政治の仕組みについて理解し、情報を適切に調べてまとめることができる。	☆
	社会的事象の特色や相互の関係・意味を多角的に考え、課題の解決に向けて社会への関わり方を選択・判断して説明したり議論したりすることができる。	☆
	歴史や伝統を大切にしたい思いをもち、よりよい社会のあり方を考え、主体的に学習問題を解決したり、学習したことを生活に生かそうとしたりしている。	◎
算数	数や図形、数量関係についての意味を理解するとともに、計算や作図をしたり、表やグラフに表したりすることができる。	◎
	数や図形、数量関係についての事象を数学的に捉えて問題を見出し、目的に応じて多様な表現方法を用いて解決したり、解決の過程や結果について考察したりすることができる。	☆
	学習したことを振り返り、多面的に捉え検討して、よりよいものを求めて粘り強く取り組んだり、数学のよさに気付いて生活や学習に活用しようとしていたりしている。	◎
理科	問題を追究する活動を通して、自然の事物・現象について理解し、観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けることができる。	☆
	自然の事物・現象について調査・追究をし、より妥当な考えをつくりだすことができる。	☆
	自然の事物・現象に進んで関わり、調査・追求しながら、主体的に問題解決をしようとしている。	☆
音楽	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、自己の表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽演奏、音楽づくりをすることができる。	☆
	曲や演奏のよさを感じ取りながら、音楽を味わって聴くことができ、表現に対する思いや意図をもったり、曲の特徴にふさわしい音楽表現を考えたりすることができる。	◎
	協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、主体的に音楽に関わろうとしている。	☆
図画工作	造形的な特徴を理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくりだしたり表現したりすることができる。	◎
	造形的な特徴を基に自分のイメージをもちながら創造的に発想や構想したり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができる。	◎
	主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり、楽しく豊かな生活を創造しようとしている。	◎
家庭	日常生活に必要な家族や家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。	◎
	日常生活の中から課題を設定し、様々な解決方法を考え実践して、課題を解決することができる。	☆
	家族や地域の人々との関わりを考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫し、実践しようとしている。	☆
体育	各種の運動の行い方及び心の健康やけが、病気の予防について理解するとともに、運動の特性に応じた基本的な技能や健康で安全な生活をするための技能を身に付けることができる。	◎
	自己やグループの運動の課題や身近な健康に関する課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	☆
	各種の運動に積極的に取り組み、仲間の考えや取り組みを認め、安全に留意して運動することができる。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の維持増進に進んで取り組もうとしている。	☆
外国語	英語の特徴やきまりを理解し、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けることができる。	☆
	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、身近で簡単な事柄について、英語を用いて自分の考えや気持ち等を伝え合うことができる。	☆
	外国の文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	◎

特別の教科道徳	特別活動の記録
「応援団の旗」を読み、集団の中での役割について考えました。自分にできることをしようとする登場人物の姿を通じ、自分の得意なことで集団の役割を果たすことの大切さに気付きました。そして、よりよい学校づくりのために頑張ろうとする意欲を高めることができました。	<ul style="list-style-type: none"> ・学級代表 ・福祉クラブ ・放送委員会

行 動 の 記 録

項 目	観 点	評 価
基本的な生活習慣	自他の安全に努め、礼儀正しく行動し、節度を守り節制に心掛けることができる。	
健康・体力の向上	心身の健康の保持増進と体力の向上に努め、元気に生活をする事ができる。	
自主・自律	夢や希望をもってより高い目標を立て、当面の課題に根気強く取り組み、努力することができる。	☆
責 任 感	自分の役割と責任を自覚し、信頼される行動をすることができる。	
創 意 工 夫	進んで新しい考えや方法を求め、工夫して生活をよりよくしようとする事ができる。	☆
思いやり・協力	思いやりと感謝の心を持ち、異なる意見や立場を尊重し、力を合わせて集団生活の向上に努める事ができる。	☆
生命尊重・自然愛護	自他の生命を大切にし、自然を愛護することができる。	
勤 労 ・ 奉 仕	働くことの意義を理解し、人や社会の役に立つことを考え、進んで仕事や奉仕活動をする事ができる。	
公 正 ・ 公 平	誰に対しても差別することや偏見をもつことなく、正義を大切にし、公正・公平に行動することができる。	☆
公共心・公德心	規則を尊重し公德を大切にするとともに、郷土や我が国の伝統と文化を大切にし、学校や人々の役に立つことを進んで行うことができる。	

出 欠 の 記 録

授業日数	停止忌引	出席すべき日数	欠 席		出席日数	備 考
			病 気	事 故		
92	1	91	0	0	91	出席停止(新型コロナウイルス感染症予防のため 1)

家 庭 か ら
